

# 平成31年度 学校自己評価システムシート

# ( 県立所沢高等学校定時制 )

目指す学校像	多様な生徒一人一人に相応し、社会的自立を促す親身あふれる温かい教育
--------	-----------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業を大切にし、学習意欲を向上させ、基礎学力を定着させる</li> <li>2 家庭や地域との連携を強め、教育活動を一層充実させる</li> <li>3 学校行事等の多様な学びの機会を通じて、社会人として自立できる力を育成する</li> </ol>
------	---

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	3名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	5名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標				年 度 評 価			実 施 日 : 令 和 2 年 2 月 1 0 日	
番 号	現 状 と 課 題	評 価 項 目	具 体 的 方 策	方 策 の 評 価 指 標	評 価 項 目 の 達 成 状 況	達 成 度	次 年 度 へ の 課 題 と 改 善 策	
1	<p>現状 外部人材等を活用し、欠点保有者数の減少を目指して面談等を通して丁寧な指導を実施している。</p> <p>課題: 学習面における課題をとらえ、生徒個々の状況に応じた継続的な指導・支援が必要である。また、生徒に達成感を持たせる授業展開の実施が課題である。</p>	授業の工夫改善を図り、生徒の基礎学力を定着させる	<ol style="list-style-type: none"> <li>①出席率の向上を進める。教科担当や外部人材と担当が情報交換を密にし、家庭と連携した指導・支援を行う。</li> <li>②生徒個々の実態を踏まえて、必要な面談や補習等の学習指導を適切に行う。</li> <li>③教員相互の授業力向上を目指し、授業内容の改善や研修会を進める。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①生徒の毎月の出席率や年間の出席率が、昨年度に比べて向上しているか。</li> <li>②生徒の基礎学力向上がみられたか。</li> <li>③授業公開期間等を利用し、教員相互に学び合う機会を持てたか。また、校外の研修会への参加が増加したり、校内の研修会が実施したりできたか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①1月までの比較では年間の出席率が向上している。特に2学期以降はどの月も向上が見られ、いずれも85%以上であった。</li> <li>②1・2学期の欠点保持者及び欠点総数がいずれも減少した。</li> <li>③常に教員相互に情報交換し、授業力向上に努めている。また、校外への研修会に複数回出席する教員もいた。</li> <li>④個々の生徒の実態に応じて継続的な指導を行い、生徒の基礎力向上が図れている。達成度はほぼ達成。</li> </ol>	A	<ol style="list-style-type: none"> <li>①生徒にとって、学校に登校することが課題となる場合もあり、その状況を丁寧につかみながら支援を進めていく。</li> <li>②欠点保有者の更なる減少を進めるため、個々の生徒に応じたきめ細かな指導を行う。</li> <li>③校内での情報共有は図られているので、校外の研修会等にも積極的に参加が進むよう情報提供を行う必要がある。</li> </ol>	<p>学校関係者からの意見 ・要望・評価等</p> <p>○授業の様子を見ると、生徒の居心地の良さが見える。安心感をもって教員からの学習指導を受けているのであろう。 ○授業の内容に対して、先生方が丁寧に説明しておりわかりやすい。質問などもしやすい。</p>
2	<p>現状 本校の教育活動の情報を適宜発信し、説明会等を通して地元中学校での理解が深まっている。</p> <p>課題: HPによる時宜をとらえた情報発信とともに、入学希望者に対する説明や生徒・保護者への連絡体制の充実が必要である。</p>	開かれた学校づくりを目指して、情報発信を充実させる	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ホームページによる広報活動や情報提供を継続的に進める。</li> <li>②市内中学校への丁寧な資料提供と説明を実施する。</li> <li>③安心安全な学校生活のために、巡回指導を実施する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①視覚的に見やすいホームページで情報提供ができたか。学校行事等が定期的にホームページ上に掲載することができたか。</li> <li>②市内中学校やNPO活動等への訪問や参加をし、情報提供や説明の機会を持てたか。</li> <li>③授業中・放課後等必要に応じて校舎内外の巡回指導が効果的に実施できたか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ホームページがリニューアルされ、情報が受け取りやすくなった。</li> <li>②市内NPO主催や県主催の外国につながる中学生向け説明会に参加し、情報提供を行った。また、市内中学校に学校案内を配布したほか、個別の学校説明を10件を超える回数実施した。</li> <li>③毎日校舎内外の巡回を行い、安心安全な学校生活となるよう心掛けた。</li> <li>④情報提供に努め、地域との連携を進めた。達成度は概ね達成。</li> </ol>	B	<ol style="list-style-type: none"> <li>①職員全体が様々な形で情報発信を進める手立てを検討する必要がある。</li> <li>②入学希望者への丁寧な説明を継続するとともに、外部への説明の機会を可能な限り増やしていく。</li> <li>③日々の巡回指導を継続するとともに、施設を供用している全日制との連携を進めていく。</li> </ol>	<p>○負担にならない範囲でPTA主催・参加の会を設定し、意見公開を増やしていければよい。 ○中学3年生の担任向けの学校見学会や説明会、保護者への情報提供の機会があると良いのではないかな。</p>
3	<p>現状 外部人材等の活用によって、様々な視点から学ぶことができていく。</p> <p>課題: 特に外国につながる生徒の在学中と卒業後の進路を踏まえた支援の在り方に課題がみられる。また、生徒のリーダーシップを育てていくことも必要である。</p>	生徒の自己実現に向けて、丁寧な指導を充実させる	<ol style="list-style-type: none"> <li>①生徒の生活リズムを整え、適切な生活習慣を身に付けさせる。</li> <li>②生徒会主催の行事や学校行事の充実を進める。</li> <li>③高校生自立支援事業の活用とおし、生徒の自立意識の向上につなげる。</li> <li>④就職支援アドバイザーを活用し、キャリア教育を進める。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①全校をとおして遅刻度数0を目指す。</li> <li>②生徒の学校行事への参加率が向上しているか。</li> <li>③高校生自立支援事業が適切に活用され、生徒の自立意識に向上がみられたか。</li> <li>④キャリア教育の実施により、生徒の望む進路実現が8割程度に達したか。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①昨年度と比べ遅刻度数は1割ほど減少したが、生徒による差が大きい。</li> <li>②学校行事への参加率は、昨年度も今年度も75%程度とほぼ横ばいであった。生徒会は活発に活動し、生徒の自信につながっている。</li> <li>③生徒は面接やSST等で普段接することのない方との話をする機会を得て、様々な視点で自分を見つめる機会を得られた。</li> <li>④就職支援アドバイザーとの連携から生徒の意識を高められ、生徒はほぼ進路実現することができた。</li> <li>⑤外部人材との連携が効果的に成果を上げている。達成度は概ね達成。</li> </ol>	B	<ol style="list-style-type: none"> <li>①生徒個々の課題によるところが大きいので、今後も丁寧な指導を継続していく。</li> <li>②学校行事等が生徒の達成感やリーダーシップの醸成につながるように、行事の充実と支援を進めていく。</li> <li>③高校生自立支援活動の実施が定着しているが、継続的に実施ができるのかが見えないため、長期的な視点での活動につなげられにくい。</li> <li>④外国につながる生徒たちへの指導・支援の充実のために、外部機関との連携を進める。</li> </ol>	<p>○行事に参加している生徒の雰囲気良く、楽しそうである。 ○保護者が見られる行事や自由に外部公開できる行事が更に増えていくとよいのではないかな。</p>